

平成 28 年度事業報告

I 平成 28 年度事業の総括

平成 28 年度は、財団設立 30 周年の節目となった一年であり、財団らしい「人づくり」「地域づくり」が予定どおり遂行できた。

- ・象徴的イベントとして、30 周年記念フォーラムを開催し、30 周年記念誌『andF』を発刊した。
- ・30 周年記念事業として、岡山大学国吉寄付講座を助成した（2 年目）。
- ・特定教育助成「学力向上プロジェクト」の中心であった「東京大学市川伸一教授による学力・人間力推進事業（教えて考えさせる授業）」については、今年度で終了した。
- ・海外教育調査研究・研修事業（オーストラリアプレ体験留学）は、先進的な教育制度や留学生支援体制を体感させ、グローバルマインドの醸成等当初の目的を果たし、今年度で終了した。
- ・時代の変化に先駆けて対応する「岡山県英語力向上支援策」を検討した。
- ・収入の中心となるベネッセ株式配当金が、将来変動しても対応できる仕組みづくりを行った。
- ・平成29年2月10日福武純子理事長がご逝去され、3月21日にJunko Fukutake Hallで「故福武純子さん感謝のつどい」を岡山大学と共催で執り行った。当日はご友人や関係者など約400名の方が献花を行い、ご冥福を祈った。

平成 28 年度の主な事業実績

公益目的事業 I 教育文化活動支援事業

1 表彰事業

(1) 福武哲彦教育賞及び谷口澄夫教育奨励賞

- ① 11 月～2 月 15 日推薦受付（約 130 の宛先に推薦依頼）
- ② 4 月 19 日選考委員会を開催
 - ・ 福武哲彦教育賞：推薦 2 件中 1 件を選考 …学校法人おかやま希望学園
 - ・ 谷口澄夫教育奨励賞：推薦 4 件中 3 件を選考
…岡山県 NIE 推進協議会、岡山市立石井小学校、NPO 法人だっぴ
- ③ 7 月 23 日贈賞式・教育関係助成贈呈式・受賞者活動紹介・助成対象者発表会・交流会を併せて開催（岡山プラザホテル、参加約 170 名）

(2) 福武文化賞及び福武文化奨励賞

- ① 5 月～6 月推薦受付（約 150 の宛先に推薦依頼）
- ② 7 月 29 日選考委員会を開催
 - ・ 福武文化賞：推薦 5 件中 1 件を選考 …太田三郎氏/美術家
 - ・ 福武文化奨励賞：推薦 16 件中 4 件を選考
…片山康之氏/美術家、岸本和明氏/奈義町現代美術館長、平井優子氏/ダンサー・振付演出家、NPO 法人倉敷町家トラスト
- ③ 10 月 14 日贈賞式・受賞者活動紹介を開催（Junko Fukutake Hall、参加約 100 名）

2 助成事業

(1) 「教育活動助成」 (助成総額 1,200 万円)

- ① 12月～1月末 文化活動助成と併せて公募
助成対象となる活動を以下の3項目に特化し募集した。
 - 1 地域の子どもを応援する教育活動
 - 2 子どもたちの「確かな学力」を育む活動
 - 3 グローバルな意識を持つ子どもの育成活動
- ② 2月23日審査委員会を開催
115件の応募を審査し55件を採択 (前年度は86件応募、43件採択)
- ③ 7月23日上記教育賞贈賞式と併せて贈呈式・発表会・交流会を開催

(2) 「文化活動助成」 (助成総額 1,560 万円)

- ① 12月～1月末 教育活動助成と併せて公募
- ② 3月10日審査委員会を開催
145件の応募を審査し67件(3年継続3件含む。)を採択(前年度195件応募、85件採択)
- ③ 9月10日文化関係助成贈呈式・発表会・交流会を開催(参加約300名)

(3) 「特定教育助成」 (助成総額 1,069 万円と学力人間力育成推進会議への委託料 166 万円)

- ・ おかやま希望学園 … 不登校児童を受け入れる教育施設の運営と研究活動を支援
- ・ 岡山県私学協会 … 私学教員の研究・研修事業を支援

[がんばる若者支援]

従来の学校教育現場以外での社会教育、生涯教育等の分野で、地域のNPO法人、大学生等が行政、保護者等と連携し、効果的なキャリア教育等を実施し、子どもたちの地域への関心を深めるワークショップ等の開催に助成した。

- ・ 特定非営利活動法人 Youth Create
- ・ チーム岡プロ!
- ・ 緑丘小地域学校協働本部実行委員会
- ・ 一般社団法人子どもソーシャルワークセンターつばさ

[学力向上プロジェクト事業助成]

行政、学校、家庭、地域がそれぞれ役割を分担するとともに持ち味を生かしながら連携し、総合的な教育施策として児童生徒の学力向上に積極的に取り組む組織に対して助成した。

- ・ 赤磐市学力向上アクションプラン推進委員会
- ・ 早島町学力向上推進委員会
- ・ 津山市学力向上げんぼプロジェクト委員会
- ・ 笠岡市教育研修所学力向上推進委員会

「教えて考えさせる授業」を指導法としてIFプランを実施している小学校区委員会に対して助成した。〔旧学力・人間力育成推進事業助成〕

- ・ 倉敷市立琴浦東小学校区委員会(3年目)
- ・ 倉敷市立大高小学校区委員会(3年目)

※学力・人間力育成推進会議は平成18年から28年までの10年間、東京大学市川伸一教授の指導のもと研究組織として事業を実施してきた。28年度で事業は終了となるが、引き続き事業を希望する小学校区委員会は研究推進校として学力向上プロジェクト事業へ移行し実施する。

(4) 「特定文化助成」 (助成総額 850 万円)

- ・ 岡山県文化連盟による出前講座事業
- ・ 岡山県天神山文化プラザ主催「天プラ・セレクション」展の開催
- ・ 「岡山の美術」活性化事業実行委員会による「岡山の美術」活性化事業

[出石・国吉プロジェクト]

- ・ 国吉康雄を中心とした美術鑑賞教育研究講座による地域貢献事業
- ・ クニヨシパートナーズによる国吉康雄の作品と研究資料をコンテンツとした体感型アートイベント「クニヨシ祭」の開催

(5) 「瀬戸内文化育成助成」(助成総額 320 万円)

瀬戸内文化の育成・創出のために必要なプロジェクトに対して助成した。

- ・ UNOICHI 実行委員会 ・ 森陶岳展実行委員会 ・ 竹田喜之助顕彰会
- ・ 白石踊会 ・ 「牛窓の水」実行委員会 ・ 「たまの☆おもてなし推進委員会」

(6) 「その他助成」(公募助成に準じる緊急を要する等の助成)(助成総額 543 万円)

年度途中で申出があり必要性が認められる、緊急を要する教育文化活動を助成した。

- ①表彰による受賞者(特に奨励賞)の公演、講演会等の開催、出版等
- ②公募助成に応募できなかったことに理由があり、かつ、その活動の内容が公募助成の対象となった団体等と比較して明らかに優れているもの

【助成事業一覧】

(助成金 単位:万円)

事業内容	助成件数	助成金額
教育活動助成 (応募 115 件)	55	1,200
文化活動助成 (応募 145 件)	67	1,560
特定教育助成	12	1,069
特定文化助成	5	850
瀬戸内文化育成助成	6	320
公募助成に準じる緊急を要する等の助成	25	543
合計	170 件	5,542 万円

3 研修会等開催事業

(1) 小学校特定英語研修

小学校英語教科化にむけて、市町村教育委員会傘下の教育研究団体等が実施する小学生および小学校教員を対象とした、英会話レッスンを中心とした研修(イングリッシュキャンプ、小学校教員英会話研修、小学生オールイングリッシュ研修)に対して、必要な経費の1/2を助成した。

対象: 総社市英語教育研究会、新見市教育研修所小学校外国語活動部会、備前まなび塾+土曜日・長期休業講座実施運営協議会、備前まなび塾+イングリッシュ・キャンプ実施運営協議会、笠岡市英語教育推進委員会

(2) 研修会・講演会開催

〔福武教育文化フォーラム〕

30周年記念フォーラム「ここに生きる、ここで創る」Vol.6を1月14日に Junko Fukutake Hallで開催した。財団設立30周年の節目となる第6回は、「地域にこそ在る最先端」をテーマに語り合っていただき、好評を博した。交流会ではパネリストの方を交えて有意義な情報交流ができた。(参加人数 約200人)

・プレゼンテーション

近藤誠一氏(元文化庁長官)「文化と地方の力で日本再生を」

平田オリザ氏(劇作家/演出家)「課題の現場から文化芸術立国を提唱する」

中島諒人氏(演出家/鳥の劇場芸術監督)「価値創造の場としての劇場運営」

・トークセッション

「地域にこそ在る最先端」近藤誠一×平田オリザ×中島諒人

・交流会

Shake OKAYAMA!! フードコーディネーター/灰原抄織

4 調査研究事業

岡山県の子どもたちの教育課題の解決や人間力向上のために必要な調査研究事業を行った。

また、教育賞・文化賞選考委員へのヒアリングや津山・岡山地区で行われた官民合同補助金説明会に参加し、助成先候補の団体と有益なコミュニケーションの機会をもつことができた。

岡山県文化連盟との共催で、岡山県内の文化芸術関係団体の情報交換会（年3回）を開催し、県内のネットワークの構築に努めた。

5 「海の劇場」事業

「学校でひらく舞台芸術教室」（5～7月）を開催した。NPO 法人アートファームに委託。

岡山市内の小串小学校（ダンス）、朝日小学校（演劇）にてワークショップを行い7月5日に合同発表会を朝日小学校で実施した。

- ・ 岡山市立小串小学校
講師：ダンス／白神ももこ（舞踊家・演出家・振付家、モモンガ・コンプレックス主宰）
ダンス創作：「踊る、好きな風景画展」
- ・ 岡山市立朝日小学校
講師：中島諒人（演出家、鳥の劇場芸術監督）、葛岡由衣（鳥の劇場俳優）、齊藤頼陽（鳥の劇場俳優）
演劇創作：「おおきなかぶ」（2・4年生）、「かさじぞう」（1・3・5年生）、「虹ヶ丘との戦い」（6年生）

6 広報事業

(1) 瀬戸内国際芸術祭 2016 関連広報

岡山県内での周知と参加機運の盛り上げ、宇野及び犬島（特に演劇公演）に対する支援、こえび隊参加の支援、芸術祭を契機とした岡山県内芸術文化活動の活性化のために、当初計画していた夏会期前の広報活動に加えて、秋会期前にも実施した。

- ・ 岡山県内の記者クラブ等報道関係者へのリリースや視察随行
- ・ 県内行政、産業、観光等関係者への働きかけ
（情報交換会、市長会・町村会や各自治体、大学、経済関係者等への直接・間接の依頼）
- ・ マスコミによる広報（TV、ラジオ、新聞、タウン誌、経済誌）
- ・ 財団の各イベントでのこえび隊の周知と参加要請
- ・ 広域連携事業や美術館博物館での入館割引の取りまとめ
- ・ パスポート、ガイドブックの買い取りと関係者への提供
- ・ 高校生無料鑑賞の周知、学校行事での引率教職員に対する「引率者用パスポート」の提供など

(2) 財団設立 30 周年記念誌『andF』の発刊(1月14日)

福武教育文化振興財団設立 30 周年を記念し、『FUEKI』臨時増刊号として『andF』を発刊した。これまで財団活動でお世話になった方々の珠玉の言葉を、これからの 30 年にも通用する 30 のメッセージとして発信。また、歴代受賞者一覧や、助成の歴史、役員一覧なども資料編として掲載している。

タイトルの『andF』は、財団を身近に感じていただける愛称のようなものとして名付けたもので、Fは福武教育文化振興財団のことであり、そしてandの前にくるのは、地域で活動する方々をイメージし、地域の一人ひとりに寄り添う財団でありたいという願いが込められている。

制作・編集協力：株式会社吉備人

アートディレクション&デザイン：佐藤豪人（HIDETO SATO DESIGN）

(3) 機関誌『FUEKI』の発行

財団機関誌『FUEKI』を全面リニューアルした。ハンディサイズで読みやすくしたが、情報量は維持できるよう増ページし、配布先も拡大した。デザイン・イラストはタケシマレイコさん、表紙写真は田中園子さんに依頼し、柔らかいイメージで作成した。

	60号 (5月25日発行)	61号 (9月25日発行)	62号 (1月25日発行)
特集 (がんばる若者を応援)	原田謙介さん (特定非営利活動法人 Youth Create 代表)	藤井裕也さん (NPO 法人山村エンタープライズ 代表)	三好祐也さん (NPO 法人ポケットサポート 代表理事)
andF	「ここに生きる、ここで創る」フォーラム Vol.5	平成28年度福武哲彦教育賞・谷口澄夫教育奨励賞を発表	平成28年度福武文化賞・福武文化奨励賞を贈る
国吉康雄 インフォメーション	岡山大学「国吉康雄を中心とした美術鑑賞寄付講座」とは？	「国吉康雄展」を終えて	高校生のユニークな感性で「国吉康雄」グッズをつくる！
食卓シリーズ	「父の食卓」 福武美津子さん	「ようびの食卓」 大島奈緒子さん (木工房ようび)	「倉敷トワイライトホームの食卓」 紀 奈那さん (倉敷トワイライトホーム)
こそだて、おやそだて	「我が家に休みはなし」 吉田全作さん (フェルミエ/チーズ農家)	「夜8時から母の時間」 加納容子さん (NPO 勝山・町並み委員会理事、 草木染織作家)	「親の背中を見て子は育つ」 伊勢崎晃一郎さん (備前焼作家)
インフォメーション	瀬戸内国際芸術祭に行こう！	瀬戸芸、秋会期は、犬島へ行こう！	財団設立 30 周年記念誌「and F」を発刊
FACE	「視野が広がる機会を届けたい」 河原彩香さん (NPO 法人だっぴ 事務局長)	「得意不得意をみんなでカバーできるイベント」 渡辺 樹さん (UNOICHI 実行委員会)	「そのときに起こっている新しい社会問題に取り組む」 佐野範一さん (岡山青年会議所 第66 代理事長)

(4) 財団公式ホームページ

財団ホームページは、全面改定2年目として、鮮度の高い情報提供につとめ月2回更新を行った。更に財団公式 facebook のタイムラインを公式ホームページ表示させ、日常の財団活動や各種イベントの発信につとめた。

7 30周年記念事業

1986年に設立された当財団の30周年記念事業として、2016年前後の3年間にわたり岡山県の教育文化の振興に寄与する事業として、岡山大学教育学部に設置される「国吉康雄を中心とする美術鑑賞教育研究講座」にかかる費用の一部を助成金として負担した。

なお、この研究室の設置、運営に対する750万円の助成とあわせ、寄付講座内での地域連携事業として年額300万円も特定文化助成中「出石・国吉プロジェクト助成」が充てられた。

(総額 年間 1,050 万円)

公益目的事業Ⅱ 国際的人材育成事業

1 海外教育調査研究・研修事業

「2016 オーストラリア・プレ体験留学」を実施し、高校生と教師をオーストラリアの TAFE 及び GCA に派遣して、現地の教育を体感させる機会を提供した。参加者には留学渡航説明会(6月26日)を開催し、選考委員会においても真に留学を希望する者を選考するよう努めた。また、ベネッセと共催でプレ留学報告会・留学相談会(10月2日)を開催した。

- ・ 期間 7月31日～8月6日
 - ・ 内容 留学生向け英語授業体験、TAFE・大学・GCA等の見学・調査
体験留学前後のオンライン語学研修、GTEC受験
 - ・ 参加 岡山県内の高校等教師(3名)、高校生(13名)等 全22名
参加者負担金15万円
- 〔 Meadowbank College、Ryed College (TAFE)、ニューサウスウェールズ大学、
シドニー大学、マッコリー大学、ホームステイ家庭見学等 〕

※オーストラリア・プレ体験留学事業は、平成19年度より28年度まで10年間実施し、プレ体験留学に参加した生徒数は154名となった。この間オーストラリアの教育制度やTAFEの認知度も高まり、またプレ体験留学を経験して、留学渡豪した生徒は40名を超えた。28年度でプレ留学事業は終了したが、引き続きグローバル人材育成に努める。

2 日中青年交流研修事業

- ・ 日中青年交流事業「STUDENT EXCHANGE 2016」(岡山県日中教育交流協議会が実施)に助成した。
岡山県の高校生12名が7月31日～8月4日、上海第一高級中学(高校)を訪問交流、また、上海第一中学の高校生12名が9月30日～10月4日、岡山大安寺中等教育学校を訪問交流し、学校授業や行事、ホームステイ等を通じて相互理解を深めた。2月11日には発表会が開催された。
- ・ 岡山県江西省青少年相互交流事業(岡山県日中懇話会)に助成した。
江西省南昌市第二中学校の高校生22名が7月22日～25日、ホームステイや金光学園中学・高等学校でもの学校交流事業などを実施し、参加した両県省の青少年の相互理解を深めた。

3 研修会等開催事業

子どもたちに対して、海外に視野を広げ国際的な人材育成をするため、自治体や教育委員会へ働きかけ、外国語体験研修等の実施を検討した。

II 事業報告の附属明細書

1 役員等に関する事項

平成29年3月31日現在

役職名	氏名	就任年月日	常勤・非常勤 (報酬)	現職	備考
名誉顧問	福武總一郎	平成27年6月13日	無	株式会社ベネッセホールディングス 名誉顧問	
代表理事 理事長	欠員				福武純子理事長 平成29年2月10日逝去
代表理事 副理事長	松浦俊明	重任 平成28年6月18日	週1日勤務(有)	株式会社efu 取締役	
常任理事	中野行雄	重任 平成28年6月18日	週2日勤務(有)	元岡山県備前県民局 局長	
理事	谷一尚	新任 平成28年6月18日	非常勤(有)	林原美術館 館長	
	片山浩子	重任 平成28年6月18日		学校法人アジアの風 岡山外語学院 理事長	
	千葉喬三	重任 平成28年6月18日		学校法人加計学園 相談役	
監事	佐藤由美子	新任 平成28年6月18日	非常勤(有)	佐藤法律事務所 弁護士	
	沼澄夫	重任 平成28年6月18日		沼澄夫税理士事務所 税理士	
評議員	越宗孝昌	重任 平成28年6月18日	非常勤(有)	株式会社山陽新聞社 代表取締役会長	
	下妻道郎	重任 平成28年6月18日		株式会社efu 取締役・最高投資責任者	
	中島義雄	新任 平成28年6月18日		ナカシマホールディングス株式会社 常務取締役	
	原憲一	重任 平成28年6月18日		山陽放送株式会社 代表取締役社長	
	福武美津子	重任 平成28年6月18日		株式会社efu 代表取締役社長	
	許南浩	重任 平成28年6月18日		岡山大学 副学長	
	松本芳範	重任 平成28年6月18日		株式会社ベネッセホールディングス 常勤監査役	
	宮野正司	重任 平成28年6月18日		元岡山県教育委員会 教育長	
	守安收	重任 平成28年6月18日		岡山県立美術館 館長	

2 職員に関する事項

平成 29 年 3 月 31 日現在

職名	氏名	採用年月日	担当事務	常勤・非常勤	給与月額	備考
事務局長	小川隆正	平成 26 年 4 月 1 日	総括 文化事業総括	常勤	有	
事務局次長	平山竜美	平成 25 年 4 月 1 日	教育事業総括	常勤	有	平成 29 年 3 月 31 日退職
職員	三宅千代子	平成 13 年 5 月 1 日	教育事業事務	常勤	有	(短時間勤務 6 時間)
職員	植月公子	平成 19 年 4 月 1 日	経理・庶務	常勤	有	(短時間勤務 6 時間)
職員	和田広子	平成 20 年 4 月 1 日	文化事業事務	常勤	有	

3 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成 28 年 5 月 23 日 (第 1 回)	第 1 号提案 平成 27 年度事業報告及び決算の承認の件 第 2 号提案 平成 28 年度定時評議員会開催の件	可決
平成 28 年 6 月 18 日 (第 2 回)	第 1 号議案 評議員候補者の提案の件 第 2 号議案 理事及び監事の候補者の提案の件 第 3 号議案 株主としての権利行使承認の件 報告事項 1 平成 27 年度助成事業の報告の件 報告事項 2 代表理事等職務執行状況報告の件	可決
平成 28 年 6 月 18 日 (第 3 回)	第 1 号議案 理事長、副理事長及び常任理事選定の件	可決
平成 28 年 12 月 22 日 (第 4 回)	第 1 号提案 平成 29 年度表彰事業選考委員会委員の選任の件 第 2 号提案 平成 29 年度助成事業等審査委員会委員の選任の件 第 3 号提案 評議員会開催の件	可決
平成 29 年 3 月 4 日 (第 5 回)	第 1 号議案 資産管理規程の変更の件 第 2 号議案 特定資産取扱規則の改正の件 第 3 号議案 特定費用準備資金の保有について「公募助成資金引当預金」 第 4 号議案 特定費用準備資金の保有について「周年事業資金引当預金」 第 5 号議案 特定費用準備資金の保有について「瀬戸内文化振興事業引当預金」 第 6 号議案 平成 28 年度収支予算書の補正の件 第 7 号議案 平成 29 年度事業計画書・収支予算書の件 第 8 号議案 就業規則及び育児・介護休業等に関する規則の一部改正の件 報告事項 1 福武純子理事長のご逝去について 報告事項 2 代表理事等職務執行状況報告 報告事項 3 資金運用状況報告	可決

(2) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成28年6月18日 (定時)	第1号議案 平成27年度事業報告及び決算の件 第2号議案 評議員候補者の選任の件 第3号議案 理事及び監事の選任の件 報告事項1 平成27年度助成事業の報告の件	可 決
平成29年3月4日 (第2回)	第1号議案 資産管理規程の変更の件 第2号議案 平成28年度収支予算書の補正の件 第3号議案 平成28年度事業計画書・収支予算書の件	可 決

4 行政庁等への申請・届出等に関する事項

申請・届出等年月日	申請・届出等事項	備 考
平成28年6月28日	事業報告等の提出	岡山県知事
平成28年8月5日	役員等変更の届出	岡山県知事
平成29年3月8日	代表者変更の届出	岡山県知事
平成29年3月10日	事業計画書等の提出	岡山県知事

5 主要な契約に関する事項

契約年月日	相 手 方	契約の概要
平成28年4月1日	学力・人間力育成推進会議	児童・生徒の学習意欲や行動意欲を育成するための事業等を委託
平成28年4月18日	特定非営利活動法人アートファーム	海の劇場事業の実施に向けた企画・制作・運営の委託

6 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄附者	申込金額	領収金額	備 考
該当なし				

7 行政庁の指示に関する事項

指示年月日	指 示 事 項	履 行 状 況
該当なし		

8 税法上の収益事業の有無

届出事業の種類	収 入	備 考
該当なし		

9 その他の注意事項 該当なし